

国際理解教育講師等派遣事業

ワールドキヤラバン

平成30年度報告



主催：茨城県国際理解教育推進協議会

公益財団法人茨城県国際交流協会

茨城県教育庁学校教育課義務教育課

茨城県教育庁学校教育課高校教育課

茨城県教育庁学校教育課特別支援教育課

茨城県教育庁総務企画部生涯学習課

茨城県県民生活環境部国際交流課

(独)国際協力機構筑波センター

茨城地域留学生交流推進協議会

青年海外協力隊茨城県OV会

ワールド キャラバンとは

県内の学校や、生涯学習関係機関、並びに国際交流団体等が国際理解の促進を目的とした事業を行う際に、外国人等講師や参加型学習のためのファシリテーターを派遣する制度です。参加者に、外国人と直接対話する機会や、開発教育のワークショップ等を体験する機会を提供することによって、国際理解を深め、国際社会で活躍できる人材の育成を図ることを目的としています。

小学校事例

つくばみらい市立福岡小学校

学校長：山中 敬夫
実施日時：平成30年11月3日(土) 10:30～11:40
実施場所：体育館、家庭科室
対象：1～6年生71名
コーディネーター：庄司 京子
講師：(茨城地域留学生交流推進協議会より派遣)
● ロドリゲス ゴメス ファン パブロさん/メキシコ/留学生
● ネケロワ マリナさん/ウクライナ/留学生親善大使

活動内容

上学年下学年に分かれての国際交流会
● それぞれの国の紹介 ● 質問コーナー
● 民族衣装を着てみよう

児童の感想

- その国に関するクイズがとても面白かった。クイズを通して色々知れて良かった。
- その国のピンゴを教えてもらって、やってみてとても楽しかった。
- クイズを通してその国のことをわかりやすく、詳しく教えて頂いた。
- その国のおもちゃや衣装をさわらせてもらって、うれしかった。



先生の感想

- 民族衣装を数名に着せて頂き、児童もうれしそうでした。クイズ形式で、楽しく考えながら交流することが出来ました。写真がたくさんあって興味関心が高まりました。
- スライドショーに工夫があり、楽しく話を聞くことができました。
- 講師の先生がお二人とも日本語が上手で、聞き取りやすく子どもたちが熱心に参加できたと思います。
- お話が上手で楽しく短い時間に思えた。ゲームや国の紹介のテンポがよかった。



石岡市立北小学校

学校長：根本 俊彦
実施日時：平成30年11月27日(火) 13:25～14:10
実施場所：教室
対象：6年生6名
講師：青年海外協力隊 OB
● 上田 尚広さん(派遣国：スリランカ)

活動内容

- スリランカの文化紹介
- スリランカに関するクイズ
- 青年海外協力隊の活動

児童の感想

- 今までスリランカという国の存在は知っていましたが、どのような国なのかわかり、良かったです。
- いろいろなクイズや写真が見れて楽しかったです。



先生の感想

- パワーポイントを使って、テンポよく説明をしていただき、スリランカの文化や様子が、よく理解できました。また、児童の興味を引くようなクイズを随所に入れて、飽きさせない工夫をしていただき、あっという間の45分間でした。また、事前に来校してくださっての綿密な打ち合わせも大変良かったです。ありがとうございました。



小学校事例

牛久市立牛久第二小学校

学校長：鶴巻 幸子
 実施日時：平成31年2月5日(火) 10:40~12:50
 実施場所：教室
 対象：5・6年生126名
 講師：

- カソジ マイケルさん/ウガンダ/留学生親善大使
- チョウ セイハウさん/中国/留学生親善大使
- エブラヒム マスクートさん/イラン/各国事情紹介講師
- 新垣 マリアさん/ペルー/各国事情紹介講師

活動内容

- 各国文化紹介
- 各クラスでの会食(給食)

児童の感想

- 4人の先生がそれぞれ違う地域だったので、それぞれ異なる文化を知ることができ、有意義でした。
- ワークシートいっぱいにもモを取りました。
- 給食も楽しかったです。



先生の感想

- 講師の方々がパワーポイントを用意してくださったり、民族衣装を持ってきてくださったので、実際の物を見たり、写真を見たり、大変満足しました。
- 集合時間に遅れることなく全員の講師の先生方が来ていただきました。みなさん、とても丁寧にお話しをしてくださいました。なかなか普段の生活の中では触れることのできない文化に触れることができ、充実した時間になりました。来年度もぜひお願いしたいです。



中学校事例

日立市立泉丘中学校

学校長：川崎 恭子
 実施日時：平成31年2月7日(木) 9:00~13:30
 実施場所：教室、体育館
 対象：1年生163名
 コーディネーター：川瀬 由紀子
 講師：

- チョウ ギョウブンさん/中国/留学生親善大使
- グエン フォン ヒエンさん/ベトナム/留学生親善大使
- ミノポリ ジョバンナさん/イタリア/各国事情紹介講師
- 松村 マリビックさん/フィリピン/各国事情紹介講師
- ビエルナツカ ヤマグチ イボナさん/ポーランド/各国事情紹介講師

活動内容

- 挨拶と自己紹介
- 中国、ベトナム、イタリア、フィリピン、ポーランドの紹介
(子どもたちの生活の様子、学校の様子、遊び、民族衣装、文化等)
- 質問タイム ● 生徒による発表
- 講師の方とのふれあい給食

生徒の感想

- 各教室で講師の方のお話を聞いて、自分たちが調べたこと以外にたくさん準備して下さったので分かりやすかった。
- フレンドリーで優しくてみんなと話すことを楽しんでいました。
- それぞれの国を調べるとわからなかったことがあったが、実際講師の方の話聞いて、例えば日本では食べられてもその国では食べられないものがたくさんあって驚いた。
- 写真や動画があり、分かりやすかった。



先生の感想

- 5カ国の講師の方々を派遣していただきありがとうございます。母国の紹介を話して頂くことにより、その国の伝統文化をより知ることができました。講師の先生方のお話がおもしろ、おかしく語ってくれたため生徒たちも興味深く聞いたり、質問したりすることができました。写真や動画等を活用され「うわ、凄い!」「へえ~!」等驚いた様子が見られました。給食も各教室で緊張感がなく、和やかな雰囲気楽しく食することができました。時間たくさんあればもっとたくさん知りたいし、生の言葉を聞いて広い世界に視野を広げたい気持ちになったことだと思います。コーディネーターとの事前打ち合わせを何度も確認したので、とても心強かったです。ありがとうございました。



高等学校事例

茨城県立茨城東高等学校

学校長：坂本 雅彦
実施日時：平成30年9月13日(木)12:45～13:35
実施場所：調理室
対象：2年生25名
講師：

● キム チェヨンさん/韓国/留学生親善大使

活動内容

- あいさつ、自己紹介
- チジミの作り方の説明
- 調理実習、試食
- 後片付け

生徒の感想

- みんなで楽しく作ることができた。
- チジミは作るのも食べるのも初めてで、とてもおいしかった。
- 韓国の食文化に触れることができ、とても楽しかった。
- 作るのは初めてでしたが、とても簡単なので家でも作ってみようと思った。
- 雨の日にチジミを食べるということを知って日本とは違うなと思った。
- 日本語がとても上手だと思った。



先生の感想

- 先生はとても親しみやすい人柄で、生徒たちは緊張することもなく、楽しく調理実習を行うことができました。流暢な日本語でチジミの作り方、どんな時に食べるのかをわかりやすく説明していただきました。調理の経験がない生徒もおりましたが、グループの中に入ってサポートしてくださり、ありがとうございました。韓国は生徒たちに大変人気がある国で、積極的に話しかけたり、質問したりする生徒も見受けられました。50分という短い時間の中で、事前指導で覚えた韓国語で簡単なあいさつをしたり、作ったチジミをみんなで試食したりと、大変有意義な時間を過ごすことができました。外国人と交流を持つことが普段なかなかないので、貴重な経験ができたと思います。これを機会に今後もいろいろな国の文化に興味を持ってほしいと思います。



つくば国際大学高等学校

学校長：細田 康嗣
実施日時：平成30年10月24日(水)13:20～15:10
実施場所：教室
対象：2年生33名
コーディネーター：川又 喜代美
講師：

- カジ ヴィトル エンゾウさん/ブラジル/留学生親善大使
- ケイトリン ナルミ ハヤシさん/アメリカ/留学生親善大使
- チョウ キリョウさん/中国/留学生親善大使
- カトリ サンブさん/ネパール/留学生親善大使

活動内容

- 各国の紹介や日本の印象について聞く
- グループディスカッション、まとめ、発表

生徒の感想

- 今回のワールドキャラバンを体験して、「日本で当たり前なのが世界では当たり前でない」ということがわかった。外国人と直接話して質問をして、今回の体験はとても良い経験になった。
- 日本では当たり前ということが外国では違うことに驚いた。トイレのきれいさでは日本は世界一と言っていたが、スマホ決済が当たり前な中国は違うところで進んでいるなど思った。なんとか英語で会話しようとしたが、なかなか上手く言えなかったが、身振り手振りで何とか理解してもらえ、積極的に伝えようとする気持ちは大切だと思った。



先生の感想

- 留学生ならではの視点で各国の特徴や日本の印象を語ってもらい、生徒たちは真剣にかつ意外な表情で聞いていた。日本の良さや異文化の違いを再認識している様子であった。グループディスカッションでは、アニメや著名人などのトピックスで盛り上がっていた。日本語は通じるものの、身振り手振りの英会話に挑戦し、悪戦苦闘する生徒たちの姿が見られた。最後に別れを惜しむようにスマホで写真を撮っていた。短い時間であったが、異文化を理解し自国の文化を再認識するよい機会であった。これをきっかけに、さらに他国に興味・関心をもってもらえることを期待したい。
- 生徒たちが生き生きとした表情で、積極的に質問をしている姿が印象的だった。普段の授業では消極的な生徒も、のびのびと発言していた。また、事前に調べ学習をきちんと行い、4カ国への理解をより深めることができた。文化や習慣の違いを学びつつ、人と人が言葉の壁を乗り越えて、共感したり心を通わせたりすることができるということを実感できたのではないかなと思う。



特別支援学校事例

生涯学習事例

茨城県立友部東特別支援学校

学校長：松本 嘉行

実施日時：平成30年9月25日(火)10:00～15:00

実施場所：茨城県立こころの医療センター訪問学級、本校図書室

対象：本校児童生徒(小学部2名、中学部6名、高等部15名)、職員
訪問学級児童生徒(県立こども病院14名、県立こころの医療センター6名)、職員

講師：

- セドリック チャールズさん/アメリカ/県国際交流員

活動内容

- アメリカ合衆国の紹介
- アメリカ合衆国についてのクイズ
- 質疑応答

生徒の感想

- アメリカに行ってみたくなった。
- 写真を見て文化の違いが分かり、楽しかった。



先生の感想

- セドリックさんには、病弱特別支援学校である本校についてご理解いただき、様々なことにご配慮いただきました。午前中のこころの医療センターでの交流、帰校後の小学部2年生1名への対応、給食交流、午後の交流と、一日タイトスケジュールであったにもかかわらず、穏やかに、児童生徒の様子を見ながら対応していただきました。特に、「質問はありますか?」と問いかけたあとの沈黙になってしまった際、「なくても大丈夫です。」と仰っていただいた一言は、本校の児童生徒にとって、とても安心できる言葉かけでした。フレンドリーに接していただき、児童生徒たちとの話も弾んでいました。貴重な機会をいただき、感謝しています。ありがとうございました。



筑西イングリッシュアイランド

代表：篠崎 賢

実施日時：平成30年9月22日(土)13:00～15:00

実施場所：地域交流センター アルテリオ

対象：筑西イングリッシュアイランドの会員23名

講師：

- 松村 マリビックさん/フィリピン/各国事情紹介講師
- ドミニク フルニエさん/カナダ/各国事情紹介講師

活動内容

- 各国の講演
- 質疑応答
- 交流会：英語による自由会話

参加者の感想

- 長時間に渡って英語に触れることができ、耳が英語に慣れて良かった。
- とても楽しめた。話を聞くだけでなく、インタラクティブにできたことは良かった。
- ネイティブと接することができ、大変良い機会だった。
- フィリピンとカナダの勉強ができて良かった(特に歴史)。
- 同じ英語でも、国(地域)によって発音が異なることも知り、良い経験ができた。訛りのある英語を聞くことができ、良かった。



担当者の感想

- 本事業への参加申し込みから、講師との事前打合せ(場所・時間・交通手段・演題など)、そして、当日(9/22)と、おかげさまで滞りなく終了いたしました。本事業の主催者である茨城県国際理解教育推進協議会様に対し、心より感謝申し上げます。さて、今回のワールドキャラバン参加の目的の一つは、「国際理解・異文化理解もさることながら、『英語をより身近なものにする』いうところにあります。つまり、『いわゆる学習対象の英語ではなく、実際に目の前にいる母語話者と英語で意思疎通ができるかどうかを体験する』という目的です。我々のメンバーの多くは、外国人と英語で会話する経験はほとんどありません。したがって、最初は外国人講師を前にして緊張するかと思いましたが、お二人の講師は、そのへんをうまく誘導し、リラックスさせ、さらにジョークを交え、柔らかくフレンドリーな雰囲気を作ってくれました。このへんは、お二人が英語教師ということもあると思いますが、おかげさまで、我々も非常にリラックスした雰囲気の中で進行することができました。その結果、多くの質疑があり、それに対し、講師は一つ一つ丁寧に答えてくださいました。そして、講演会は終始時間が不足気味の中で進行しましたが、その一方で、それはとても内容の濃い、充実した2時間でした。



特集

ワールドキャラバン20年

～子どもから大人まで延べ約18万人が参加しました～

ワールドキャラバンは活動 20 年を迎えました。写真を用いた母国文化紹介、民族衣装や伝統工芸品などの披露、伝承遊び、料理など、活動内容のバリエーションは様々で、延べ約 4,000 人の外国人の皆さんと直接ふれあいました。五感を使った異文化理解ができる活動は好評を得ています。今年度の活動も新聞に取り上げていただきましたので、ご紹介いたします。(記事：茨城新聞)



国際交流は自分との違いを認めること。とてもいい心の勉強になります。

校長先生より

小中高校に外国人派遣

ワールドキャラバン 20年

ワールドキャラバン20年を迎え、今年度は市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。また、市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

ワールドキャラバン20年を迎え、今年度は市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。また、市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

ワールドキャラバン20年を迎え、今年度は市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。また、市内の小中高校に外国人派遣を行いました。派遣された外国人は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

H30.11.20



日立市立助川小学校 講師 カザフスタン、韓国、ベトナム



外国人講師と交流

文化や習慣を学ぶ

外国人講師と生徒が交流し、異文化理解を深める授業を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

外国人講師と生徒が交流し、異文化理解を深める授業を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

外国人講師と生徒が交流し、異文化理解を深める授業を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

H31.2.13

世界の文化身近に

桜川・大田小 児童と6カ国講師交流

桜川・大田小の児童と6カ国講師が交流を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

桜川・大田小の児童と6カ国講師が交流を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

桜川・大田小の児童と6カ国講師が交流を行いました。講師は、それぞれ母国文化を紹介し、交流を行いました。

H30.10.18

児童より

文化や風土が日本と違って面白い。

講師より

部活動はフランスにはないです。大学入試ではなく、高校卒業試験です。

色々な国の講師がいます！

アメリカ・アルメニア・イラン・インドネシア・ウガンダ・ウクライナ・カザフスタン・韓国・コスタリカ・シリア・タイ・台湾・中国・ドイツ・ナイジェリア・ネパール・フィリピン・ブラジル・フランス・ベトナム・ベネズエラ・マレーシア・ミャンマー・モンゴル・ロシア 他 (H30年度の例)

- 講師は県内の留学生が中心で、日本語が堪能、母国文化紹介の意欲があり、日本文化についても吸収力がある方々です。
- 過去の報告書は当協会ホームページでご覧いただけます。

桜川市立大田小学校

講師 アメリカ・インドネシア・エチオピア・カナダ・ペルー・ルーマニア

平成30年度 ワールドキャラバン実施校／団体一覧表

No.	派遣先	開催日
1	那珂市国際交流協会 (1/2)	平成30年5月19日
2	牛久市国際交流協会 (1/4)	平成30年5月24日
3	メサフレンドシップ (1/3)	平成30年6月19日
4	牛久市国際交流協会 (2/4)	平成30年8月29日
5	いばらき子ども大学実行委員会	平成30年9月2日
6	茨城県立伊奈特別支援学校	平成30年9月5日
7	土浦市立荒川沖小学校	平成30年9月11日
8	茨城県立玉造工業高等学校 (1/2)	平成30年9月13日
9	茨城県立茨城東高等学校 (1/7)	平成30年9月13日
10	ひたちなか市立那珂湊第三小学校	平成30年9月19日
11	茨城県高等学校国際教育研究協議会	平成30年9月19日
12	ひたちなか市立三反田小学校	平成30年9月19日
13	茨城県立茨城東高等学校 (2/7)	平成30年9月20日
14	北茨城市立関本小学校	平成30年9月21日
15	筑西イングリッシュアイランド	平成30年9月22日
16	茨城県立友部東特別支援学校	平成30年9月25日
17	茨城県立玉造工業高等学校 (2/2)	平成30年9月26日
18	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会	平成30年9月27日
19	茨城県立茨城東高等学校 (3/7)	平成30年9月27日
20	城里町立石塚小学校	平成30年10月2日
21	水戸市立浜田小学校 (1/3)	平成30年10月2日
22	日立市立中小路小学校	平成30年10月4日
23	水戸市立浜田小学校 (2/3)	平成30年10月9日
24	つくば市立葛城小学校	平成30年10月10日
25	茨城県立茨城東高等学校 (4/7)	平成30年10月11日
26	常総市立大花羽小学校	平成30年10月12日
27	土浦市立乙戸小学校	平成30年10月12日
28	守谷市国際交流協会	平成30年10月14日
29	メサフレンドシップ (2/3)	平成30年10月16日
30	桜川市立大國小学校	平成30年10月17日
31	医療法人 蕨会	平成30年10月18日
32	稲敷市立あずま北小学校	平成30年10月22日
33	つくば開成高等学校	平成30年10月22日
34	日立市立大久保小学校	平成30年10月23日
35	つくば国際大学高等学校	平成30年10月24日
36	日立市立櫛形小学校	平成30年10月24日
37	茨城県立茨城東高等学校 (5/7)	平成30年10月25日
38	石岡市立瓦会小学校	平成30年10月26日
39	日立市立大みか小学校	平成30年10月29日
40	日立市立助川小学校	平成30年11月2日
41	つくばみらい市立福岡小学校	平成30年11月3日
42	水戸市立浜田小学校 (3/3)	平成30年11月5日
43	北茨城市立大津小学校	平成30年11月5日
44	日立市立大沼小学校	平成30年11月6日
45	大成女子高等学校	平成30年11月6日
46	茨城県立古河中等教育学校	平成30年11月6日
47	茨城大学教育学部附属特別支援学校	平成30年11月7日

No.	派遣先	開催日
48	茨城県立牛久栄進高等学校	平成30年11月7日
49	つくば市立竹園西小学校	平成30年11月10日
50	龍ヶ崎市立八原小学校	平成30年11月12日
51	日立市立滑川中学校	平成30年11月12日
52	古河市立釈迦小学校	平成30年11月14日
53	桜川市立岩瀬西中学校	平成30年11月15日
54	茨城県立茨城東高等学校 (6/7)	平成30年11月15日
55	牛久市国際交流協会 (3/4)	平成30年11月22日
56	茨城県立下妻特別支援学校	平成30年11月22日
57	石岡市立北小学校	平成30年11月27日
58	茨城県立茨城東高等学校 (7/7)	平成30年11月29日
59	日立市立金沢小学校	平成30年11月30日
60	古河市立上大野小学校	平成30年12月4日
61	茨城県立土浦特別支援学校	平成30年12月4日
62	日立市立十王中学校	平成30年12月5日
63	北茨城市立磯原中学校	平成30年12月6日
64	水戸養陵高等学校 (1/2)	平成30年12月6日
65	石岡市立林小学校	平成30年12月6日
66	水戸養陵高等学校 (2/2)	平成30年12月7日
67	日立市立大久保中学校	平成30年12月7日
68	塙山学区住みよいまちをつくる会	平成30年12月7日
69	日立市立坂本中学校	平成30年12月11日
70	水戸英宏中学校 (1/2)	平成30年12月13日
71	茨城県立美浦特別支援学校	平成30年12月14日
72	清真学園高等学校・中学校	平成30年12月15日
73	那珂市国際交流協会 (2/2)	平成30年12月15日
74	NPO ひと・まちなっとわーく	平成30年12月22日
75	水戸市立稻荷第二小学校	平成31年1月17日
76	日立市立中里小学校	平成31年1月24日
77	守谷市立郷州小学校	平成31年1月24日
78	愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校	平成31年1月28日
79	古河市立古河第六小学校	平成31年2月4日
80	牛久市立牛久第二小学校	平成31年2月5日
81	茨城県立水戸商業高等学校	平成31年2月5日
82	日立市立泉丘中学校	平成31年2月7日
83	日立市立坂本小学校	平成31年2月8日
84	守谷市立守谷小学校	平成31年2月13日
85	水戸英宏中学校 (2/2)	平成31年2月15日
86	国際交流ボランティアネットワークさくら	平成31年2月16日
87	牛久市立奥野小学校	平成31年2月19日
88	牛久市国際交流協会 (4/4)	平成31年2月20日
89	取手市立寺原小学校	平成31年2月20日
90	日立市立東小沢小学校	平成31年2月21日
91	茨城県立内原特別支援学校	平成31年2月25日
92	メサフレンドシップ (3/3)	平成31年2月26日
93	石岡市立杉並小学校	平成31年2月26日

2019年度ワールドキャラバン実施要領

(詳細は <http://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/caravan/index.html> をご覧ください。)

1 派遣内容

(1) 派遣先：茨城県内の小・中学校及び義務教育学校、高等学校(中等教育学校を含む)、特別支援学校、生涯学習関連団体

(2) 派遣する人材

A 外国人講師

- ① 留学生(公財)茨城県国際交流協会が任命した茨城県留学生親善大使等、茨城県内の大学や高校に在学する留学生
- ② 在住外国人(県内に在住する外国人(各国事情紹介講師)や県の国際交流員(CIR)、外国語指導助手(ALT))
- ③ 研修員(JICA 筑波に研修に来ている途上国からの研修員)

B 日本人講師

- ① 参加型学習を実施するファシリテーター(異文化理解、開発途上国への理解を深めるためのゲーム、ロールプレイなどを実施します)
- ② 県内の NGO 等国際交流協力活動実践者及び海外活動経験者
- ③ JICA 海外協力隊及び JICA 派遣専門家等

C コーディネーター(日本人)

企画内容について、派遣先の相談に応じ、講師との連絡・調整、当日の進行役をします。

(3) ワールドキャラバン活用の例

- ① 総合的な学習の時間で、世界の遊びや民族衣装、舞踊など披露してもらう。(小・中学校及び義務教育学校)
- ② 道徳や特別活動、社会科等の授業で、青年海外協力隊の現地活動の様子等を紹介してもらう。(小・中学校及び義務教育学校)
- ③ 道徳の授業等で、留学生とともに昨今の社会問題について出身国の状況も踏まえながら話しあう。(高校)
- ④ 地理歴史・公民等の授業に外国人を講師として招き、出身国・地域の社会情勢や風土について紹介してもらい、理解促進の一助とする。(高校)
- ⑤ 世界の料理を紹介してもらい食文化の交流を図る。(生涯学習関連団体)
- ⑥ 県内の NGO 等国際交流協力活動者を講師として招き、団体の活動内容に関する講演を行ってもらい、国際協力や国際理解・国際貢献の重要性を知る。(生涯学習関連団体)
- ⑦ ファシリテーターの進行により、シミュレーションゲームやロールプレイ、ワークショップを体験する。

2 申し込み手続き

○派遣を希望する学校は、派遣申請書を募集期間内に協議会事務局まで提出してください。

募集期間 2019年4月1日～2019年6月30日

事業実施期間 2019年9月1日～2020年2月29日

国際理解教育教材「ワールドボックス」貸出しのご案内

県内の国際理解教育推進のための役立つ教材(各国の国旗、民族衣装、工芸品、図書等)を各学校や生涯学習センター、その他国際理解教育を実施する個人・団体に貸出します。

教材の紹介、貸出方法や申請書のダウンロードは、公益財団法人茨城県国際交流協会のホームページをご覧ください。

<http://www.ia-ibaraki.or.jp/kokusai/rikai/box/index.html>

お問い合わせ先

茨城県国際理解教育推進協議会事務局(公益財団法人茨城県国際交流協会内)

〒310-0851 茨城県水戸市千波町後川745 県民文化センター分館2階

TEL:029-241-1611 FAX:029-241-7611 E-mail:iia@ia-ibaraki.or.jp